

Technical NOTE



「誰でも簡単!統合開発環境の操作方法」
<https://go.aps-web.jp/17-iar>
QRコードアプリで最新情報をご覧ください。

Armプロセッサ導入のファースト・コール 統合開発環境IAR Embedded Workbench

※ファースト・コール (First Call) とは「顧客から真っ先に声がかかる(企業)」を意味します。

組み込みソフトウェア開発者が、高性能で高品質なコーディングを効率的に実現できるツールが「IAR Embedded Workbench」です。商用ツールとして広範に市場とアプリケーションをカバーしており、最も多くのCPUアーキテクチャと品種をサポートしているため、ユーザの選択肢を制限しないことが高く評価されグローバルで15万ユーザ以上に利用されています。

最新のデバイスを タイムリーにサポート

Arm TrustZone®搭載のCortex-M23/M33 MCUや、本編で紹介されたNXP社LPC4300シリーズの様なマルチコアMCUから、ASSP用途のSoCまで、市場にリリースされる数々の製品サポートしています。更にMCUメーカ独自アーキテクチャのルネサス社RL78、RX、RH850、TI社MSP430

からMicrochip社AVRなどの新製品も随時対応デバイスリストに追加されています。

市場動向を見据えた 機能アップグレード

自社製の高性能コンパイラをベースとした製品のため、コンパイラ性能の最適化はもちろんのこと、市場要求の高い様々な仕様の追加をバージョンアップの度に行っており、将来に渡り安心して利用できるツールになっています。

- C11、C++14、C++17言語対応
- Amazon FreeRTOSプラグイン
- Arm CMSIS-NN (Nural Network) ライブラリ
- AMP/SMPマルチコアデバッグ機能強化
- Fault exception viewer
- スタックプロテクション
- ツールの日本語/英語表示
- 機能安全認証済みライセンス
- RISC-V開発環境 (2019年リリース予定)

ワークフローを改善

IARシステムズは単なるコンパイラメーカーではありません。組み込み向けツールチェーンとして、顧客のワークフローを最適化するための製品を開発して、タイムリーに市場投入しています。

- UMLベースのステートマシン設計ツール
- 静的および動的コード解析ツール
- セキュリティ開発環境 Embedded Trust™

2018年2月に発表したEmbedded Trustは、組み込み向けに開発された革新的な製品です。顧客の大切なファームウェア (IP) を盗難や改ざんの脅威から守るための、セキュア・ブート・マネージャ、フラッシュ書き込み数量管理、バージョン管理および市場アップデート管理などがIDEツールの中で容易に設定と実装が可能になりました。IoT時代の製品開発に必要なとされる「ライフサイクル全般に渡るデバイス・マネジメント」を実現します。



組み込みソフトウェア開発のワークフロー全般をサポートするIARシステムズの製品

製品や購入についてのご相談をお待ちしています <http://www.iar.com/jp/buy>
IARシステムズの最新情報はSNSでも発信しています。
twitter: @IAR_JAPAN facebook: www.facebook.com/IARsystemsJapan



IARシステムズ株式会社
<https://www.iar.com/jp/>